



南城市議会だより

第46号

2017年8月

久高島現場調査



島尻消防署佐敷出張所落成式



チャレンジデー2017

目次 ◆ Contents ◆

平成29年6月定例会号

決まったこと、議決結果一覧	2～3
補正予算の概要	4
議案ピックアップ	4～7
一般質問	8～16
意見書・決議	17～18

継続審査・継続調査	19
出欠一覧表	19
議会報告会	20～21
南城市庁舎等複合施設予算内訳	22
現場調査・所管事務調査	23
お知らせ・編集後記	24

平成29年第2回南城市議会

会期日程 〔自 平成29年 6 月 9 日(金) 至 平成29年 6 月 27 日(火)〕19日間

議案番号	件 名	議決結果
報告第 7 号	平成28年度南城市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	報 告
報告第 8 号	平成28年度南城市水道事業会計予算繰越計算書の報告について	報 告
報告第 9 号	平成28年度南城市下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について	報 告
議案第 35 号	南城市観光振興将来拠点地整備工事請負変更契約について	可 決
議案第 36 号	南城市小学校電子黒板等導入物品売買契約について	可 決
議案第 37 号	大里北小学校敷地造成工事（1工区）請負契約について	可 決
議案第 38 号	プロ・サッカーキャンプ等受入施設整備工事（建築）請負契約について	可 決
議案第 39 号	久高辺地に係る総合整備計画の策定について	可 決
議案第 40 号	南城市手数料徴収条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 41 号	南城市印鑑条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 42 号	南城市保育所条例を廃止する条例について	原案可決
議案第 43 号	市有財産の無償譲渡について	可 決
議案第 44 号	市道の変更について	可 決
議案第 45 号	南城市道路標識の寸法等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 46 号	南城市都市公園条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 47 号	平成29年度南城市一般会計補正予算（第1号）について	原案可決
議案第 48 号	平成29年度南城市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）について	原案可決
陳情第 7 号	「労働安全衛生委員会」を機能させ、学校労働環境の改善を求める陳情について	採 択
陳情第 8 号	国民の権利と安心・安全をまもる公務・公共サービスの拡充を求める陳情について	不採択
陳情第 10 号	建設業の受注環境向上に関する要請書について	採 択
発意第 3 号	国民健康保険都道府県単位化に係る意見書について	原案可決
発意第 4 号	「義務教育費国庫負担拡充」及び教育条件整備のための意見書について	原案可決
発意第 5 号	「30 人以下学級の早期・完全実現」のための意見書について	原案可決
発意第 6 号	玉城那覇自転車道の早期整備及び市道整備が重複する路線の早期整備を求める要請決議について	原案可決
発意第 7 号	馬天シータウンへの接続道路推進についての要請決議について	原案可決
発意第 8 号	仲間交差点の改良を求める要請決議について	原案可決
	閉会中の継続審査申し出について（総務福祉委員会）	決 定
	閉会中の継続調査申し出について（総務福祉委員会・産業教育委員会）	決 定

平成29年第2回南城市議会

議案番号	件 名	議決結果
報告第 5 号	専決処分の報告について	報 告
報告第 6 号	専決処分の報告について	報 告
承認第 2 号	専決処分の承認について	承 認
承認第 3 号	専決処分の承認について	承 認
承認第 4 号	専決処分の承認について	承 認
議案第 33 号	平成29年度南城市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）について	原案可決
議案第 34 号	玉城中学校武道場屋外プール改築工事（建築）請負変更契約について	可決

定例会(6月)で決まったこと

議員別表決状況

(○：賛成、×：反対、棄：棄権、欠：欠席、除：除斥、無：無効)

内容案内	上地寿賀子	知念俊也	仲間光枝	伊禮清則	新里嘉	安谷屋正	比嘉直明	平田安則	國吉明	中村直哉	松田兼弘	玉城健	前里輝明	親川孝雄	国吉昌実	吉田潤	城間松安	照喜名智	大城悟
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
詳細はP5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
詳細はP6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
詳細はP6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	／
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
詳細はP7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
詳細はP4～5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
詳細はP18	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
詳細はP17	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
詳細はP18	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／

臨時会(5月30日)で決まったこと

内容案内	上地寿賀子	知念俊也	仲間光枝	伊禮清則	新里嘉	安谷屋正	比嘉直明	平田安則	國吉明	中村直哉	松田兼弘	玉城健	前里輝明	親川孝雄	国吉昌実	吉田潤	城間松安	照喜名智	大城悟
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／



(土木建築関連)

○土木総務費委託料 約 175 万円

平成 28 年 3 月 18 日、農家から沖縄県・南城市・(株) タピックに対し温泉排水被害の損害賠償請求が出され、最終的に 4 回の調定があり、沖縄県・南城市は直接関係がないと和解し平成 29 年 4 月 24 日終わりました。そのための弁護士委託料です。

(農林水産関連)

○久高島野菜工場整備事業（沖縄離島活性化推進事業）約 2 億 3,167 万円

久高島に安定した就労の機会を創出し、島外に住んでいる久高島出身の若者が移り住むことによって持続可能な地域社会を確立し、地産地消や島外出荷で農業を振興することにより定住人口の確保と島の活性化を図る事業です。

(教育関連)

○沖縄安全対策事業費（防犯灯・防犯カメラ設置事業） 6,510 万円

沖縄県内で発生した米軍関係者による事件を機に、悲惨な事件を繰り返さないため学校周辺、通学路等において不審者の発生報告もあることから児童生徒及び市民の安全確保の面から防犯灯 10 基、防犯カメラ 32 台を設置する事業です。

○久高島集落文化遺産サイン整備事業 約 1,018 万円

外国人をはじめとした観光客に、久高島に所在する聖域を始めとした文化遺産の保持や聖域への立ち入り行為を未然に防ぐために、4ヶ国語で適切なサインを設置し「神の島」久高島を理解してもらう事業です。

○玉城共同調理場跡厨房設備撤去工事 約 214 万円

施設貸出にあたり厨房設備が 20 年も経過しており再利用できない状況であることから撤去する工事費です。

業者決定！

議案第37号 大里北小学校敷地造成工事（1工区）請負契約について

南城市立大里北小学校の校舎は、ほとんどが昭和 56 年以前の耐震基準以下の建物であるため、老朽化が進み、天井部分の剥離など安全性にも問題があり、早急な建て替えが必要とされています。

生徒の安全確保、多様化する社会に対応する高機能な学習環境の整備促進と防犯性を備えた施設整備を行う為、工事の指名競争入札の結果、工事請負会社（2 社による共同企業体）が決まり、全会一致で可決されました。



一般会計補正予算の概要

【平成 29 年 5 月臨時会】

会計名称	補正額	補正後予算額	議案番号
国民健康保険事業特別会計	3億7,700万円	77億8,129万円	33

【平成 29 年 6 月定例会】

会計名称	補正額	補正後予算額	議案番号
一般会計	4億1,221万7千円	257億4,821万7千円	47
国民健康保険事業特別会計	54万円	77億8,183万円	48

議案第47号 平成29年度南城市一般会計補正予算(第 1 号)について

(総務関連)

○コミュニティ助成事業 約 483 万円

今年度は一般コミュニティ助成金を 4 自治会（津波古、新開第二団地、志喜屋、大里ニュータウン）各 62 万 5 千円ずつ、自主防災組織育成助成金 200 万円を奥武区自主防災会へ助成します。いずれも、28 年度中に申し出のあった自治会に決定しています。

財源は、全国自治宝くじの社会貢献広報事業の受託事業収入を充てますが、一般コミュニティ助成金は全自治会が一巡するまで次の助成は受けられません。また、自主防災組織育成助成金については該当しない年度もあります。

○久高島実施計画策定事業 300 万円

28 年度に策定された「久高島総合計画」で示された課題や目標に対して、今年度は具体的な事業計画を策定します。また、本事業は新たに創設された「沖縄離島活性化推進事業補助金（国庫補助率 80％）を活用して行います。

(民生関連)

○結婚新生活支援事業 720 万円

新規婚姻世帯対象に、新生活スタートに伴う経済的負担を軽減するための支援を行います。結婚を迷う方々を後押しする事で、定住化や少子化対策を推進する目的があります。

世帯所得 340 万円未満（前年度 300 万円未満）の世帯が対象で、支給額は 24 万円以内（前年度 18 万円以内）となっています。平成 28 年度実績は 17 件でしたが、4 分の 3 を国が負担、交渉に時間を要したため補正となりました。

○久高診療所看護師宿舎整備事業 約 1,673 万円

久高島の医療体制を充実させるため、看護師宿舎を整備します。事業期間は平成 30 年度までで、総事業費は約 3 千 5 百万円を見込んでいますが、主に離島振興を目的として新設された有利な「辺地債」を活用します。



譲渡先決定！

議案第43号 市有財産の無償譲渡について

南城市立みどり保育所の民営化にあたり、民営化後における安定的な保育事業の運営に資する為に、当該施設を無償で譲渡する内容の議案です。

- 1・譲渡財産 南城市立みどり保育所建物及び構築物
所在 南城市大里平良 2513 番地
構造 鉄筋コンクリート造 1 階建
床面積 484.36 m²
構築物 金網フェンス一式

- 2・譲渡の相手方 沖縄県南城市大里稲嶺 1997 番地
社会福祉法人 愛護福祉会
理事長 大城キク子

- 3・譲渡の時期 平成 29 年 10 月 1 日



変更決定！

議案第44号 市道変更について

西江戸東江戸線は、那覇空港自動車道側道を起点とし、県道糸満・与那原線を終点とする道路で、近隣住民の生活道路であるだけでなく、那覇方面へのアクセス道路として利用されています。又、本路線周辺は工業地域となっており今後大型車両の交通量の増加が見込まれます。しかし、現状の幅員は狭く、車両等のすれ違いが困難で危険な状況であるため、車道幅員を拡幅することにより、交通の安全確保及び利便性を図り、地域住民の生活環境の改善を目的とした整備を行う計画です。

那覇空港自動車道側の、南風原町道区間（L＝49.8 m）について、南風原町の路線認定承諾が得られた事により、全路線を整備するために西江戸東江戸線の起点・終点を下記のとおり変更することが全会一致で可決されました。



路線番号	旧 新	路 線 名	起 点	終 点	経 過 地
4-55	旧	西江戸東江戸線	南城市大里 字古堅 1091 番 1	南城市大里 字古堅 1173 番 2	南城市大里 字古堅地内
	新		南風原町字宮平 853 番 6	南城市大里 字古堅 1173 番 2	

業者決定！

議案第38号 プロ・サッカーキャンプ等受入施設整備工事（建築）請負契約について

南城市陸上競技場は、サッカーキャンプ等受入に対し最低条件である芝生の管理については安定してきているが、施設の機能について課題がありました。施設の集客・利用者の利便性向上と利用促進等の機能強化のためスタンド・トレーニングルーム・会議室を増設する工事です。

指名競争の入札を行った結果、工事請負会社（2 社による共同企業体）が決まり、全会一致で可決されました。

久高整備計画策定！

議案第39号 久高辺地に係る総合整備計画の策定について

久高島での公共的施設整備の財政上の特別措置等を受けるためには、地元及び県と協議後総合整備計画を策定し、議会の議決を経て総務大臣に提出する必要があります。

本計画は、久高島民の多くは高齢者であるため、昼夜を問わず医療機関への依存度はかなり高いにもかかわらず、常駐の医師の宿舎はあるが、看護師用の宿舎がないことから、公共的施設としての看護師の宿舎を整備し医療の充実を図ること、また、久高島における地産地消や島外出荷での農業を振興するため野菜工場を整備することにより雇用を生み出し、島民の生活環境の安定化により定住人口の確保を図り、島の活性化に寄与することを目的としています。

本市の地域振興においても重要であり、慎重審議の結果、全会一致で可決されました。

条例廃止！

議案第42号 南城市保育所条例を廃止する条例について

平成 29 年 10 月 1 日に南城市立みどり保育所が法人に移管し、全ての市立保育所が民営化になることに伴い、南城市保育所条例を廃止する内容の議案です。

委員会及び本会議において賛成・反対の討論がありました。

反対討論として、公立保育所が無くなることにより今後の保育行政に対して危惧する部分や南城市立保育所苦情解決第三者委員会がなくなることによる今後の苦情解決に対して懸念があるので条例を廃止すべきではないとの討論がありました。

賛成討論として南城市の現状に合わせて条例を整備していく事が大事で、条例を廃止しても公立保育所の必要性があれば議論して検討していく事や「南城市立保育所の民間移管にあたっての条件」の中で苦情処理など様々な対応の内容を確認できているので問題はないとの討論がありました。

以上の討論があり賛成多数で原案可決となりました。



まつだ けんひろ
松田 兼弘

質 馬天小学校周辺の安全対策について

- (1)馬天小学校。県道137号線沿の児童の登下校の安全対策を求める。
- ①側溝の土砂のつまりにより雨天後の水たまりによつて児童の登下校、住民の歩行に支障となっている。
- ②繁茂した街路樹の伐採を求める。
- ③通学路のガードパイプの破損部分の取り替えを求める。
- (2)しんざと学童と第2しんざと学童の間に信号機と横断歩道の設置を求める。

答 (1)土木事務所へ改善要請 (2)与那原警察署と調整

■土木建築部長 森山 紹司

側溝の詰まり、繁茂した街路樹、通学路のガードパイプの破損等が見受けられました。地元の津波古区からも要請があり、南部土木事務所へ改善要請しております。

■市民部長 城間 みゆき

沖縄県公安委員会が行うものなので、地域からの設置要請があれば与那原警察署と調整してまいります。

質 国民健康保険事業について

国保の広域化によつて国保事業の減免、一般会計からの繰り入れ、健診・保健事業に後退がないか加入者の不安と懸念があります。

①保健税の減免制度の決定権は本市にあるか。

②一般会計からの繰り入れに国からのペナルティがあるか。

③健診・保健事業の継続は。

答 積極的な措置を国に提言

- 市民部長 城間 みゆき
- ①減免制度は広域化後も本市の条例・規則で行う。
- ②一般会計よりの繰り入れに国のペナルティはございません。
- ③健診・保健事業は広域化後も各市町村において実施します。

※2. 津波古区の交通安全対策。

4. 保育士の待遇改善については、紙面の都合によつて省略しました。



ひが なおき
比嘉 直明

質 農林漁業振興について

6次産業化とは、1次産業・2次産業・3次産業の農林水産物や生物体を原料としたエネルギー資源、バイオマスといった農漁村の豊かな地域資源を活用した新たな付加価値を生み出す取り組みで、所得の向上・雇用の確保を図る上で重要です。

具体的には農林漁業者が主体となつて、自ら生産した農林水産物を活用した新商品を開発し、直接消費者へ販売する新たな販路開拓ですが、次の事項について伺う。

①6次産業化の重要性を総合的な見解を伺う。

②6次化を目指して事業を展開した中で、成果と課題について伺う。

- ③本市の食料自給率を直近の生産額ベースで示してください。
- ④農地30アール以上耕作している農業者数を伺う。

答 重要性を認識している

■農林水産部長 屋我 弘明

生産物の付加価値化及び販路による所得向上や、経済効果による就業機会の増加など、市内経済の活性化が生じることから重要であると考えている。

■市長 古謝 景春

都市計画において、1種農用地は未来へ保全すべきである。基本的な考え方は、未来を生きる子供たちが農業を担う時代が必ず来ます。産業が発展するにつれて農家は減少傾向にありますが、安心・安全な作物を求める消費者が増加してネット販売が上昇しております。

農業とは、完全な付加価値を高める施策をもつて、頑張る農家や生産法人へは補助金が出るようになります。

今後は、衛生管理者や生活改善グループも含めて議論しながら、研究施設や6次産業化の方向性を示していきたい。

1次産業 農林水産業

2次産業 製造業

3次産業 流通小売業

1×2×3=6次産業



ひらた やすのり
平田 安則

質 新開田原線沿線の土地利用計画について

開通を機に、宅地化が進み道路幅の狭い入り組んだ狭隘な集落地域が出来てしまう恐れがあります。

以下について伺います。

①津波古住宅街までの間の土地利用について市の方針は？

②区画整理事業を行うべきと考えらる。

答 農村景観を支える地域としてみます

■土木建築部長 森山 紹司

都市計画で農住共生ゾーンと位置づけ、農業生産や快適な郊外居住、のどかな農村景観等を支える地域としております。又、虫食いの宅地開発を抑制し農地のまとまりを保全する地域としており、土地区画整理事業を行う予定はありません。

質 PCB廃棄物の処理について

高濃度PCB廃棄物処理が来年3月末までに処分委託契約が義務づけられました。以下について伺います。

答 学校施設は調査中です

- 教育部長 當眞 隆夫
- 学校3施設は調査中で、体育教育施設では使用されてなく、保管も無い旨報告を受けています。発見された場合は、県に報告し期間内に適切に処理します。
- ①公共施設の該当物使用状況の調査確認を行ったか？
- ②保管は無いのか？

質 手登根伊原線の通過車両スピード抑制対策について

区民の重要な生活道路ですが、知念方面からの抜け道として、通勤車両等の通行が多く、交通事故の懸念から周辺住民が「スピード落とせ」の看板を自主制作掲示して協力を求めているが、スピードを上げたまま通過する車両が後を絶たず重大事故の発生が心配されています。

ヒヤリ・ハット事例も多数発生しており自助努力では対策に限界があります。当局による効果ある対策を早急にお願ひしたいが、見解を伺います。

答 早急に検討したい

■土木建築部長 森山 紹司

現地確認の結果、交通事故の懸念が大きく感じられました。現地にあった抑制対策を早急に検討したいと思います。



なかむら なおや
中村 直哉

質 不審者対策について

不審者情報とその対策について伺う

- ①4・5月の不審者情報を地区別、時間帯別、事案別に伺う
- ②対策と課題について
- ③市民への情報提供と注意喚起について
- ④児童生徒の登下校時に注意喚起の放送ができないか

答 詳細は次のとおり

- 市民部長 城間 みゆき
- ①与那原警察署の情報では佐敷地区3件、玉城地区1件、計4件。事案として声かけ3件、露出行為1件で4件とも下校時間の午後3時から6時の間。
- ②こども110番の登録件数を増加しながら効果的な活用方法を検討。
- ③警察署から情報があれば一斉放送をしている。過去に3件ある。
- 教育部長 當眞 隆夫

- ①教育委員会での把握は、大里6件、知念1件、佐敷1件、玉城1件。登校時2件、下校時6件、休日1件で事案は声かけ8件、刃物所持が1件。
- ④下校時間がまちまちなので厳しい。

質 保育園や幼稚園への情報提供

はどうか。また、メールの各学校の対応はどうか。登下校時に不審者情報が多発している中で、安心安全のためにも、公共放送での一斉放送は、情報提供・注意喚起と同時に不審者の特定にも有効だと思ふが所見を伺う。

答 教育部長 當眞 隆夫

■教育部長 當眞 隆夫

庁内メールで全職員に情報共有する。その後各部署から所管する施設への連絡網はできている。各施設から保護者へ連絡がいつているかは把握してない。

メールは各学校のPTAが中心となつて構築しているが、まだの学校もある。市の防災メールを使って連絡網が構築できるよう進めている。

■教育長 山城 馨

正確な情報を流すことは必要で、公共放送も、どういう頻度でやるのか内部で検討する。



あだにや ただし
安谷屋 正

質 将来のまちづくりに
ついて

南城市の今後のまちづくりに対する市の考え方を以下に伺う。

①親慶原、つきしろ地区に雇用の場を確保する観点から、企業誘致が必要と考えるが市の取り組みかたを伺う。

②新庁舎隣に整備される公共駐車場の平時の活用方法を伺う。

③旧4町村に点在する公共施設を先導的都市拠点地区に集約できないか伺う。

答 ①検討中 ②パーク&バスライ
ドを検討 ③計画的に推進する

■企画部長 知念 哲雄

①つきしろインター付近は、就労の場を確保する意味で工業系の企業誘致も必要ではないかと考えており、商業の中心となるように計画を進めている。

②公共駐車場に隣接する形でバスターミナルを設置し、パーク&バスライド（公共駐車場に自家用車を駐車しバスで移動）を実施することによって、市民や観光客の移動の効率化を図る形で平時の利活用を考えている。

■総務部長 玉城 勉

③老朽化施設については、市民が安心安全に利用できる施設であるかを最優先に検討し、類似施設は効率的に整理縮小を図り、空き公共施設は積極的に活用する形で「公共施設適正配置計画」を策定し、今後5年間で対象施設の絞り込みを行う。

質 地域課題について

親慶原土地改良区沈砂地の浚渫計画があるのか伺う。

答 平成30年度に実施

■農林水産部長 屋我 弘明

土地改良施設維持管理適正化事業で予算請求しており、平成30年度に実施する。



な か ま み つ え
仲間 光枝

質 南部東道路の進捗状況に
ついて

着工から約二年経過しましたが、気になる三点について伺います。

①工事進捗状況と開通時期

②那覇空港自動車道への直接乗り入れの実現可能性

③延伸についての方向性

答 要請は直接乗り入れが
優先で延伸はその後

■土木建築部長 森山 紹司

都市計画決定未変更、用地交渉等課題があり、開通時期については見えない状況。直接乗り入れについては沖縄総合事務局、県、市において南部東道路事業促進検討会を立ち上げ、実現に向け取り組んでいる。要請を二つ同時に進める事は厳しく、優先は直接乗り入れで延伸はその後。

■市長 古謝 景春

延伸の終点は、知名と安座真の中間辺りにするという事は合併前から決まっている。それを変更すると採択される事さえ難しくなる。

質 消防の現状と広域化に
ついて

消防力の拡充や消防と市民が一体となった安心、安全なまちづくりを考える機会とするため、三点伺います。

①島尻消防と本市の関係について

②消火栓設置や維持管理について

③消防の広域化について過去の経緯と所見

答 生命、財産は平等に守られる
べきで広域化も念頭に置く

■総務部長 玉城 勉

南城市と八重瀬町が消防及びゴミ処理に関する行政サービスの一部を共同で行う一部事務組合。消火栓設置費は、市の一般会計消防費に計上し、島尻消防清掃組合へ支出。維持管理は、消防から市（水道事業管理者）へ委託。

■副市長 具志堅 兼栄

県域、38市町村、いずれも難航し断念。合併時の東部消防との統合もうまくいかず、一元化は難しい作業。

■市長 古謝 景春

県民どこにいても生命・財産は平等に守られるべき。広域化は今後も念頭に置き、話しがあればその方向へ進んでいく。



うえち さ と る
上地 寿賀子

質 脳ドック検診（もの忘れ検診）
導入について

認知症対策は喫緊の重要課題であり、老後の不安の一つであります。本市における認知症予防、認知症予備軍予防の脳ドック検診（もの忘れ検診）、認知症簡易テストの導入ができないか伺う。

答 脳ドック検診の議論はない
簡易テストを実施していく

■市民部長 城間 みゆき

生活習慣病を予防できれば認知症予防に繋がることから、特定保健指導を100%目指していく。認知症簡易テストについては公民館出前講座を通し実施する。

質 母子及び父子家庭等
医療費助成について

母子及び父子家庭等医療費助成は現在の償還払いでは仕事を休めない、休みづらい方が使いづらい仕組みとなっており、自動償還払いへ移行が必要ですが、次について伺う。

①県内で自動償還払いを実施している市町村

②課題と対策

③自動償還払いへの移行について

答 平成31年度より自動償還
払いへ移行する

■福祉部長 仲里 康治

①29年4月より宜野湾市、浦添市、西原町が実施

②国保連合会や病院との連携等

③H31年度より母子及び父子家庭等医療費助成を自動償還払いへと移行する。

質 ひとり親家庭自立支援やDV
被害者シェルターについて

子ども達の健やかな成長のためには生活環境が大事ですが、経済的困窮で生活基盤がままならない家庭の支援体制として、民間アパートや市営団地を借り上げた自立支援やDV被害者シェルターの確保について。久高島留学センターを活用した児童の健全育成について。

答 久高島留学センターの
費用を市で負担する

■福祉部長 仲里 康治

民間アパートを活用した支援は、財政的な面や支援員の確保が厳しい。

■教育部長 當眞 隆夫

ひとり親の子ども達を対象として、久高島留学センターの月謝を市が負担し児童の健全育成に繋げていく考え。

■市長 古謝 景春

DV被害者保護は、県と連携し検討していく。久高島留学センターの費用を全額市で負担し受け入れていく。



しんざと ただし
新里 嘉

質 施設・物品の利活用に
ついて

新庁舎移転に伴い、以下の施設・物品の件について伺う。①大里庁舎跡地は民間の企業と交渉を行っている把握しているが、現時点での進捗状況と誘致後の効果について②大里庁舎駐車場に展示してある、ムーチャー大鍋の利活用について

答 順調に進んでいる

■総務部長 玉城 勉

①現在最終的な契約にむけ、賃料等についての協議を続けながら、庁舎改修工事の設計に向けて取り組んでいます。市の誘致後のメリットとしては、賃貸料の発生、雇用の効果、職員が市に移り住む等いろんな部分での波及効果が現れてくると考えております。

■企画部長 知念 哲雄

②大鍋については、所有者である商工会の方で有効な活用を検討

質 予防接種について

南城市の子どもの健やかな成長をさらに支援していくうえでも、各予防接種の事業強化ができないか伺う。①MR（麻しん・風しん）は、一期・二期と接種する時期が決まっており（各一年間）、それ以外は公費ではなく、自費（六千円前後）になってしまいます。接種率を上げるうえでも、何らかの理由で接種機会を逃した方も公費対応できるよう、接種期間の見直しができないか伺います。

答 現行で対応

■市民部長 城間 みゆき

①MR予防接種については、国で定めている期間を定期接種として公費で対応しております。しかし本市としても非常に重要な予防接種との認識のもと、接種率100%を目指して、他の方法があるのか検討してまいります。

※他2予防接種の質問も行っています。



前里 てるあき
まえざと 輝明

質 市内屋外体育施設の管理について

夏場の屋外体育施設の管理は草木等の繁茂や台風襲来に伴う被害、修繕等が予測されます。施設の管理状況と今後の施設整備計画について伺います。

答 現状確認し今後は計画を策定する予定

■教育部長 當眞 隆夫

まだ全施設の現状が把握できていないので確認して市内に点在する体育施設の稼働率を調査し学校体育施設の有効活用を含めた計画等を策定する予定です。

質 佐敷歩道橋について

佐敷小学校前の佐敷歩道橋は架設されて44年目で現在は歩道橋の各部分が腐食している状況です。登下校時の児童生徒や保護者等の安心・安全面から今後の対応を管理者である南部国道事務所に要請する必要があると思いますが見解を伺います。

答 要請して参ります

■市民部長 城間 みゆき

南部国道事務所に確認したところ平成26年度に定期点検を行い現状把握しています。歩道橋の長寿命化を図る補修が必要と判断しており実施に向けて調整中という事です。ですので市からも要請してまいります。

質 待機児童について

待機児童ゼロを目指し新保育園の設置、増改築を行い受け入れ児童数の拡充や必要な保育士の確保、離職防止を図る事業に取り組んできましたが、まだ待機児童数が減らない状況が続いています。平成28・29年度の待機児童数と今後の対策について伺います。

答 子育て環境を整えてまいります

■福祉部長 仲里 康治

平成28年度の待機児童数は最小数77名、最大数182名となっており平成29年度の待機児童数94名、今年度の計画で新設1園、増設2園、計122名の定員増を図ります。待機児童の状況を踏まえ施設整備定員の増などの必要に応じた対策を検討して参ります。



たまき 健
たまき 玉城

質 農業振興地域総合見直しについて

平成22年の総合見直しから7年が経ち、集落周辺、市道隣接等の土地の農業振興地域除外の相談がかなり出てきております。今後の農業振興地域総合見直しの計画について伺います。

答 検討委員会を立ち上げる

■農林水産部長 屋我 弘明

農業振興アクションプランに基づき、今年度検討委員会を立ち上げて次年度以降見直しにするか検討していきたいと思っています。

■市長 古謝 景春

平成22年8月、10年間を目途に大きな見直しを行ったということとで又大きな見直しというのは難しいと思っております。第一種農地を確保し農地部分を守っていかなくてはならないと基本的には考えておりますが、地域の変化でどう

質 農業かんがい排水事業について

雄樋川地区、中山・志堅原地区の農業かんがい排水事業がなかなか進まず農家が困っておりますが進捗状況と今後の取組について伺います。

答 説明会実施

■農林水産部長 屋我 弘明

雄樋川地区2期地区については現在ファームポンド用地取得が済、畑かん施設の設計は全体の3分の1が完了している状況で今度、担当課を含めて説明会等を実施したいと思っています。

中山・志堅原地区については貯水池予定地の用地先に保育所跡地が追加となりそれに伴い設計の修正が発生し、新園舎の建築完成の予定が11月であり引越後、園舎の取り壊しを行い、その後の用地取得になるため平成29年度の末になると確認しております。



ちねん としや
知念 俊也

質 山羊生産農家への支援について

①市の支援策 ②6次産業化における国・県・市の支援 ③地域の特産品化を含め、観光資源としての見解 ④市内畜産業活性化のためにも畜産まつり等の考えはないか。

答 支援策検討する

■農林水産部長 屋我 弘明

①市の補助メニューはないが、関係機関と意見交換を行い、他市町村の動向も踏まえ、本市の農業振興計画等との整合性を図り実現可能か判断する。

②国や県では、6次産業化に向けた新商品開発、販路開拓、加工用作物導入などを支援する事業や、専門家である6次産業化プランナーによる研修会、個別の相談会への実施などのソフト面の支援。6次産業化・地産地消法農商工等連携促進に基づく認定を受けた事業者への加工販売施設などの整備といったハード

面の支援がある。市も、希望者への情報提供や、広く事業の周知を行いサポートしていく。③食材や加工食品として特産品化による沖縄の食文化の継承・発展につながり魅力ある観光誘客になる。ヤギ牧場などによる、観光客がヤギと触れ合いながら乳搾りやバター加工など体験メニュー創出で、新たな観光資源として期待。

④他の畜産部会と連携を図り、アイデアを出し開催できれば畜産業活性化・地域活性化にもつながると考える。

質 地域整備について

糸数体育館付近交差点及び糸数区より下り線、信号機手前付近安全確保のためにもスリップ止舗装願う。

答 対策する

■土木建築部長 森山 紹司

糸数入り口交差点から糸数区向け市道山川道々喜良原線、糸数坂約400メートルは道路縦断勾配が12%あり、道路構造令では通常7%以上の道路は滑り止舗装する構造令があり、安全対策をする必要がある。



てるき な
照喜名 智

質 バス路線再編計画について

南城市地域公共交通網再編計画について、再編スケジュール、国、県、バス事業者との調整、市民への周知方法について伺う。

答 31年10月運行予定、周知は徹底したい

■企画部長 知念 哲雄

30年度に路線を定める実施計画、31年10月に運行予定で進めている。3社別々に運行していた路線を統廃合、営業所を中核地に集約し利便性を図る。

バス路線がほぼ100%に近い形で運行形態が変わる。小中学校や地域向けに乗り方説明会の実施を検討、HP、広報誌、メディアも活用し周知は徹底的に行う。

質 マスコミ報道は論点が違う、どう考える

久高島野菜工場について、久高区総会で事業が一度否決され変更に至った経緯、施設整備、運営方

法について伺う。特定の事業者ありきとのマスコミ報道は違う論点であり残念である。

報道を受け、市長のSNSで事業中止の投稿がされたが議会でもだ審議もされてない中であり説明を求めたい。

答 報道は残念、民間との共同事業

■農林水産部長 屋我 弘明

官民協同事業であるが島外の事業者が事業主体となることが土地憲章になじまないということと否決。内閣府と調整の上、南城市主体に変更し同意された。野菜工場は生産方法が特殊であり施設整備、運営まで一括発注する予定。

■市長 古謝 景春

大変残念な報道がなされた。民活も利用しながら事業を進めるということで調整してきた。マスコミの影響は大きい。区長、首長にも確認してから発信してほしい。議会可決後、訂正の報道も含め説明責任を問いたい。

議員各位には浅はかだといわれても仕方ないが、真実を求めているということやむなく申し上げた。久高区総会で意向を確認して事業を実施したい。



いれい きよのり
伊禮 清則

質 佐敷中学校プールについて

佐敷中学校プールは築37年目を迎えており、老朽化が進んでいま

①体育館はH21年度に建替えられています。なぜプールも考えなかったか

②プールと校舎が離れており、緊急に連絡を取る手段がありません

③プールのステンレス部分の塗装が剥れており、熱くて触れない状況。耐熱の対策が必要だと考えますが

④現状、プールと外部の仕切りが金網のため、丸見えの状況です、安心、安全の面から目隠しを行う必要があると考えます

答 調整し検討・対応・調整

■教育部長 當眞 隆夫

①次期計画の中に盛り込んでいきます。



しま ますやす
城間 松安

質 通学路の安全確保について

校区変更に伴う通学路の安全確保についてはこれまで提案をしてきましたが、当局からは市民が納得する安全対策が示されていない。保護者の皆さんは不安を抱えているのが現状である。納得のいく安全策を示して頂きたい。以下3点伺う。

①仲程・南風原線の歩道整備について

②古堅区内市道の安全確保について

答 詳細は次の通り

■土木建築部長 森山 紹司

①道路網整備計画において優先的に整備を進める路線と位置づけ早期事業化に向け関係機関と調整を進める。

③新設道路については道路網整備計画における整備箇所として設定して、今後事業化に向け検討する。

■教育部長 當眞 隆夫

②古堅区内の安全対策は交通量が多く安全面からすると通学路としては厳しい。現在ハンプを設

②電話機の設置を検討
③学校と調整しながら対応していきたい
④簡易的な方法でも可能か、調整し進めたい
⑤法律上義務ではない、しかし必要であれば各学校で対応。予算もとっている

質 ICT教育について

昨年度より、ICT教育に対する環境整備が進められています
①教職員用のPCが足りないという聞いています対応は
②ICT教育を行う上で、デジタル教科書がないと聞いています
③ICTの支援員が必要と考えますが

答 対応・導入済・検討

■教育部長 當眞 隆夫

①H29年5月1日現在、全員（327名）に配布、しかし、古いPCが180台あり、今年度145台入替、不足分は次年度対応

②中学校の主要教科書のうち3教科は導入済、2教科は今年度予定、その他は各学校で決め、購入可能

③次年度大幅見直す予定。操作研修と支援員配置を検討（県で指導出来ないかを含め）

置し安全性を確保している。今後スクールゾーンの設置が可能な地域及び与那原署と協議を行う。

質 歩道整備が完了するまで無料スクールバスの運行ができないか伺う。

答 期限りきであれば対応可能なか今後教育委員会で議論する。

質 集団登校について

児童生徒が大人になって生活習慣病にならないためにも規則正しい生活運動を心がける必要があると思います。市内の学校で集団登下校を推奨し実施している学校は何かあるか伺う。

答 全ての学校で推奨している

■教育部長 當眞 隆夫

全ての学校でグループでの登下校の推奨を行っている。集団登校を実施しているのは大里北小学校1校で7割の児童が実施。集団下校は時間差があり実践している学校はない。

質 教育長の所見を伺う

答 教育長 山城 馨

■教育部長 山城 馨
校に通い健康で健やかに成長する環境を整備するのが大事な責務と考える。



よしだ じゅん
吉田 潤

質 国道、県道、市道の交通安全対策について

①5月中旬頃、国道331号字知念で南城市下水道課設置のマンホール蓋が原因ではと考えられるオートバイの転倒事故がありました。見解を伺います。

②県道86号線二ライ橋・カナイ橋の終点付近の路面隆起と法面崩壊状態は日々を増すごとに悪化状況だが今年度改修工事との答弁がありました。早急な工事が必要と考えるが見解を伺います。

③市道知念12号線は観光客がよく利用する道路であります。幅員が狭いせいか中央よりで走行する車両が多く接触事故が度々起きている状況であり注意喚起の立て看板等の対策ができないか伺います。

答 協議を行い対策を講じて早急に対処したい

■上下水道部長 照喜名 強

①事故を起こした本人はマンホー



くによし まさみ
国吉 昌実

質 子ども医療費助成制度拡充について

通院部分における対象年齢の引き上げや3歳から就学前までの医療機関ごとの自己負担金千円の撤廃や現物給付方式を希望する声があるが市の考え方を伺いたい。

答 県と連携とりながら検討

■福祉部長 仲里 康治

対象年齢の引上げや窓口での自己負担の撤廃は、市単独で行うと財政負担が増えるので慎重に検討する。

現物給付は、国も未就学児童までを対象とする医療費助成については、国庫負担金の減額は行わないとしており、それを受け県も現物給付の検討を行っている。

本市は、現物給付導入にあたっては、小児救急の過重負担や事務負担・システム改修等の経費増など様々な課題があるので今後も県などの動向を注視し検討するという立場である。

ル蓋によるスリップの認識はなかったとのことでしたが早急に判断をして5月26日にスリップ対策を行った状況です。

■土木建築部長 森山 紹司
②今、業者選定等で時間を要しているところで早期に着工できるように協議していきたいと思います。

③関係機関と確認も取りながら調整をして早急に対処したいと思っています。

質 知念中学校の空調設備について

全生徒が昼食をランチルームでとっているのが現状で、暑い時期になると暑くて大変な状況と聞いています。子供たちに良い環境の中で昼食を取ってもらいたいと思います。空調設備が出来ないか伺います。

答 検討していきたい

■教育部長 當眞 隆夫

平成33年度以降本市の公立学校施設整備事業長期計画の中で改善に向けて検討していきたいと考えております。

質 馬天港の活用及び周辺地域の活性化について

馬天港は、南城市の発展には欠かせない大きな可能性を秘めた地域資源である。

しかし合併以来あまり光が当たってない印象を受ける。

そこで馬天港の整備状況及び活用状況、今後の活性化に向けての計画・方針・課題を伺いたい。活性化については、「馬天港みなとまちづくり」報告書を参考にして進めるべきではないかと思うが見解を伺いたい。

答 県と連携し、住民ニーズを取り入れを検討

■土木建築部長 森山 紹司

馬天港は、県管理で平成19年から船舶の適正な収容及び利便性の向上を図る為、船だまりを改修中。83・3%の進捗。現在は、採石の搬出と作業船の停泊などで活用。今後馬天港のこれまでの歴史を踏まえ、地域のニーズを取り入れた港まちづくりを創造して参りたい。当然「馬天港みなとまちづくり報告書」は、大いに参考にすべきと考えている。

発委第 3 号 国民健康保険都道府県単位化に係る意見書

2018 年 4 月からの国民健康保険都道府県単位化にむけて、厚生労働省は昨年 10 月に事業費納付金及び標準保険料率の簡易計算システムを都道府県におろし 11 月末と 1 月末の試算を報告することとしていました。しかし、未だその試算内容が明らかにされず、各市町村は来年の保険料がどうなるのかさえ議論できない状況です。

よって、以下の内容について実現していただくよう、県知事、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、厚生労働大臣に要請しました。

- ①事業費納付金・標準保険料試算を一刻も早く公表すること。
- ② 2018 年度以降も、現在以上に保険料を上げないこと。払える保険料にすること。
- ③一般会計法定外繰入、保険料決定など、市町村における独自の権限を侵害しないこと。
- ④標準が整わないままの拙速な実施はせず、延期することも検討すること。
- ⑤国に対し、国民健康保険の安定的な運営のため、十分な財政措置を求めること。

発委第 4 号 「義務教育費国庫負担拡充」及び教育条件整備のための意見書

今日の教育の抱えている課題を解決するためには、地域や子どもの状況を踏まえた多様な教育活動が推進できるよう、「当事者」である学校や市町村教育委員会が主体的に運営できる仕組みに改善することが喫緊の課題です。しかしながら政府は、昭和 60 年度以降、制度の見直しを行い、一般財源化した経過があります。さらに三位一体改革により、国負担割合は「2 分の 1」から「3 分の 1」に引き下げられ、OECD 加盟国の中で最下位となっています。現在においても、教職員給与費の一般財源化ばかりか国庫負担金全額の一般財源化を推し進めようとする動きがあります。もし、負担金が無くなれば、自主財源の厳しい地方公共団体では、義務教育に十分な予算を回すことができなくなり、地域間格差が生じます。特に、本県は深刻な状況に置かれることが予想されます。

以上のことから、以下の事項を内閣総理大臣、文部科学大臣に強く求めました。

- 一、教育の機会均等とその水準の維持向上を図るため、その根幹となる義務教育費国庫負担制度を堅持し、早急に国の負担を（2 分の 1 以上に）拡充すること。
- 一、教職員定数改善を速やかに実施するとともに、学校現場に必要な教職員を確保し、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の専門職の配置を正規職として拡充できるようにすること。
- 一、意欲と情熱を持って教育に取り組む優れた教員を確保するため、人材確保法を堅持し、勤務実態を踏まえた教員の処遇改善に努めること。
- 一、教育関係予算を増額し、充実させること。

発委第 5 号 「30 人以下学級の早期・完全実現」のための意見書

経済格差の拡大などによる就学援助児童生徒の増加、保護者等の多様な教育ニーズ、子どもたちの学力格差の拡大など、ますます教育現場では困難な状況が現れています。

日本の学校の「1 学級 40 人」の定数は国際的に見て異常な多さであり、OECD 諸国に比べて多い状態です。一人ひとりの子どもに丁寧な対応を行うためには、1 クラスの学級規模を引下げる必要があります。

時代を担う子どもたちの教育環境をより良くしていくための必要不可欠な制度であり、実際に日本各地で「少人数学級」の施策が実施されています。

しかし、さまざまな教育課題をかかえる沖縄県では、まだまだ不十分な状況であります。その為にも学校現場における「30 人以下学級」の完全実現は急がれる課題であることから、下記の事項を内閣総理大臣、文部科学大臣、県知事、県教育委員会教育長に強く要請いたしました。（1 と 2 は国と県へ、3、4、5 は県へ）

1. 段階的に「35 人以下学級」を実現するとした教職員定数改善計画を速やかに実施すること。（県へ）国に実施するよう要請すること。
2. さらに「30 人以下学級」の早期・完全実現を国の責任で行うこと。特に教職員定数の大幅な改善など人的措置・財政的な措置を行うこと。（県へ）国に要請すること。
3. 県独自にも「30 人以下学級」が実現できるよう、枠の拡大や下限条件「25 名以上」の引下げに努力すること。
4. 「30 人以下学級」に伴う教室増等の条件整備を市町村と連帯して計画的に行うこと。
5. 増員される教職員は臨時採用ではなく、正規の教職員をあてるようにすること。

質 国道の両側歩道設置について

知念地域には、国道 331 号が通っておりますが、吉富集落から山里集落の間は歩道が片側にしかなく、カーブも多く見通しも悪いため交通事故の発生が憂慮されます。市民の安全・安心を確保するため、歩道の両側設置ができないか伺う。

答 南部国道事務所と協議する

■土木建築部長 森山 紹司

斎場御嶽を訪れる観光客の増加で交通量も増加している状況であり、道路管理者の南部国道事務所と協議してまいりたい。

■副市長 具志堅 兼栄

知念の吉富から志喜屋の間は、カーブが多く歩道も片側にしかなく住民の心配もあると思います。西銘恒三郎、国土交通委員長の、お力を借りて強く要請してまいります。



おやかかわ たかお
親川 孝雄

質 南城市海岸線景観魅力アップ推進事業の継続について

国道や県道添に繁茂していた雑木等を伐採したことで海岸線と青い海の美しさが格段に向上しており事業の実施を高く評価致します。亜熱帯地域の沖縄における雑木等の成長は著しいものがあり、魅力アップした景観を維持するためには事業の維持が必要と考えるが市長の見解を伺う。

答 検討して行きたい

■企画部長 知念 哲雄

ご指摘のとおり、半年も経ないうちに既に草は伸びており、シルバーと協力して夏休みまでに、暫定的に 1 回、草刈りすることで調整しております。年間を通してとなると予算化を含め、地域の方々の協力がどれくらい得られるかも併せて、今年度が初めての事業です。次年度以降については対策を検討していきたいと考えております。



くによし あきら
國吉 明

質 改善補修について

玉城総合体育館陸上競技場改善補修について、競技場でサッカー利用者と陸上競技者との接触があるため制限が必要ではないでしょうか。また体育館のバスケットボール競技の 24 秒ルールに適用できる電光掲示板が必要ではないでしょうか。

答 調整してまいります

■教育部長 當眞 隆夫

サッカーの予約を受けた際にトラックの利用者の制限は行っておりません。今後占用使用の曜日を設定する必要があるか競技場内の利用者の状況を確認しながら調整してまいります。またバスケットボール競技での 24 秒ルールで電光掲示板の必要性は感じております。レンタルあるいは購入について検討したい。

質

陸上競技場の入り口に黒木があり木の真ん中辺りに蘭を植えてはどうか。綺麗な花を見ますと心が休まりますので南城市で進めていってはどうですか。いい提案だと思いますが。

答

■農林水産部長 屋我 弘明

南城市は何回か植樹祭をやっているとして今年度グスクロード公園で緑化運動の中で実施するので提案については検討してぜひ植えられたらというふうに考えております。

質 建て替えの予定はありますか

体育館の使用年数が 30 年を超えています。トイレの手洗いの水がでなく便器も 2 器壊れてました。今後建て替えの予定はありますか。

答 検討している

■教育部長 當眞 隆夫

今後やはり維持管理が困難になつてくるということは想定されますので、統廃合含めた建て替えについては今後検討していくことになっております。

議会活動・委員会活動

総務福祉委員会

閉会中の継続調査

- 調査事件 ①財政課題について ②今後の子育て政策について
③自然災害について ④今後の観光振興について

閉会中の継続審査

●慎重審査を要するため以下の陳情案件を継続審査としました。

陳情第 4 号

「駐留軍関係離職者等臨時措置法」の有効期限延長に関する陳情

産業教育委員会

閉会中の継続調査

- 調査事件 ①財政課題について
②自然災害について
③前川當山線について
④農業用水について
⑤さとうきび振興策について

平成29年5月臨時会・6月定例会 議員別出欠結果一覧表

		5 月	6 月									
		30日	9日	14日	15日	16日	19日	20日	21日	22日	27日	
		本会議 ①	本会議 ①	本会議 ②	本会議 ③	本会議 ④	本会議 ⑤	常任委員会 ①	常任委員会 ②	常任委員会 ③	常任委員会 ④	本会議 ⑥
総務福祉委員会	議長 大 城 悟	○	○		委員会に所属していない為							○
	吉 田 潤	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	国 吉 昌 実	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	上 地 寿賀子	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	知 念 俊 也	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	仲 間 光 枝	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	伊 禮 清 則	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	比 嘉 直 明	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	松 田 兼 弘	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	前 里 輝 明	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
産業教育委員会	城 間 松 安	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平 田 安 則	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	新 里 嘉	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	安谷屋 正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	國 吉 明	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	中 村 直 哉	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	玉 城 健	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	親 川 孝 雄	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	照喜名 智	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

発委第 6 号 玉城那覇自転車道の早期整備及び市道整備が重複する路線の早期整備を求める要請決議

この計画は、沖縄県の道路整備事業計画と密接に関連しており、同時並行で事業執行している路線も多いため、県事業の執行の進捗は本市の道路整備に大きな影響を与えます。同事業の遅れは、二つの市道（南風原田原線及び西原南風原線）整備に影響が出ており、市民からも早期改良を望む声が多く、本市のまちづくりに多大な支障が出ています。以上のことから、以下の事項を県知事、県議会議長、南部土木事務所長に要請しました。

- 一、市道南風原田原線、市道西原南風原線及び西江戸東江戸線と併設する玉城那覇自転車道の早期整備
一、玉城那覇自転車道の未整備区間（玉城糸数、垣花、仲村渠地区等）の早期整備

発委第 7 号 馬天シータウンへの接続道路推進についての要請決議

南城市の玄関口である津波古地区に新たに馬天シータウンが平成 26 年 10 月 1 日に誕生し、病院、一戸建ての住宅、アパート等が進出し、与那原町の板良敷・当添区と一体となった市街地を形成しています。しかし、貴町側との接続点において、行き止まりとなり広域的な道路機能が果たされてなく、東浜地区への往来や双方の交流に支障があるものと考えられます。また、何よりも町民・市民の安心・安全を守る緊急災害時に対応出来る連絡道路として重要であります。

よって、本市議会は、貴町の行政・議会において馬天シータウンへの接続道路整備に特段のご配慮がなされますよう、与那原町長、町議会議長に要請しました。

発委第 8 号 仲間交差点の改良を求める要請決議

南城市は、市内に乗り入れるバス路線を再編する「南城市地域公共交通網形成計画」を作成しました。これは、新庁舎付近にバスターミナルを設置してバス路線を再編し効率的な公共交通の運用を目指すものです。しかし、大里の仲間・仲程交差点などは頻繁に交通渋滞が発生しており、朝の慌ただしい通学時においては、赤信号にもかかわらず無理に右折するなど児童生徒にとって極めて危険な状況下にあります。

このままでは本市の計画に支障を来す恐れがあるので、車両の円滑な通行を確保していくためには、右折レーンを設置するための早急な交差点改良を県知事、県議会議長、南部土木事務所へ強く要請しました。

全会一致！

陳情第 10 号 「建設業の受注環境向上に関する要請書」について

南城市商工会建設業部会より市議会へ、下記の内容で要請を受け、産業教育委員会で審査を行いました。

要請事項

1. 市内公共工事の地元部会員企業への優先発注について
2. 最低制限価格割合の引き下げについて

審査の結果、「国、県においても見直しが行われていること、また、市内建設業の健全育成の観点から、採択すべきである。」との報告を受け、本会議においても全会一致で採択しました。

第 5 回南城市議会報告会

アンケートで頂いたご意見

議会活性化検討会議に係る検討事項	検討結果
★報告内容が多岐にわたるため回答に苦慮している場面が多く、参加者が納得できるように説明者の人数確保も必要ではないか。	貴重な意見として受け止める。
★詳細についての資料がない。断片的である。	貴重な意見として受け止める。
★終了予定時刻を過ぎても質問を受け付けて下さって良かったです。	貴重な意見として受け止める。
★具体的な活動内容が全く示されてない。しっかりしていただきたい。質問に答える能力がある議員に着席していただきたい。がんばって下さい。	貴重な意見として受け止める。
★報告会ですので、市民からの意見についてはきちんと説明してもらうようにしてもらいたい。	貴重な意見として受け止める。
★参加者は役所、農協、社協といった人が多く本来に一般市民向けの報告会になっているか疑問を感じた。今後の開催方法についても考えるべきだと思う。	貴重な意見として受け止める。
★一括交付金事業の報告や予算編成と主要事業の説明は市役所の担当部署が説明するのと変わらない。事業についてどのような審議が行われたのかまたどのような意見、疑義が出たのかの説明があったら良かった。	検討する。
★議員さんの勉強不足だと思う。報告会を増やして欲しい。	貴重な意見として受け止める。
★今日の報告会は100点満点中、20点です。目的を明確にして議会の意志をはっきりさせて欲しい。持ち方を再検討して下さい。	検討する。
★今後の議会活動に期待します。	貴重な意見として受け止める。
★1日2会場なので、1会場5名ではなく10名対応のほうが見栄えも良いし「意見交換」として成るのではないか。	検討する。
★予算関連ではなく活動報告がよいのではないか。	検討する。
★議員全員で1ヶ所で1回のみの開催でもよいのではないか。事業等の報告が多かったが議員の業務についてもっと知りたいです。パワーポイントが分かりやすかった。	検討する。
★勉強になりました。	貴重な意見として受け止める。
★日頃は議員の皆さんとのやり取りができませんので、とてもよい機会だと思います。時間をもうちょっと延長して下さい。	貴重な意見として受け止める。
★一括交付金事業で市民の関心の高い事業をピックアップしている所はよいが、一括交付金事業の有効活用の面をもっと打ち出した方がよい。（他市町村とは違う事業導入実績も含めて。）	貴重な意見として受け止める。
★今後の目指す方向性を考えるような内容も盛り込んでどうか。	貴重な意見として受け止める。
★今後もっとと生活に密着した内容を盛り込む方向、意見交換する場になればありがたい。	貴重な意見として受け止める。
★参加人数が非常に少ないので開催周知の工夫をしていただきたい。せっかくの機会なのにもったいない。	貴重な意見として受け止める。
★議会についての説明は不要と考える。議会だより等で既に理解している方々が報告会に出席しているものと思われるので。	貴重な意見として受け止める。
★議決を得た事業等の説明を終始するのは如何なものか。もっと参加者と意見交換する内容討議事項にすべきと考える。	検討する。
★議会で当局との議論過程を報告して欲しい。	検討する。
★参加者の半数は役所の職員であり、せっかくの報告会がもったいなく感じた。青年会、老人クラブ、婦人会等にも声をかけ中高生等も参加できるような報告会ができればと今後に期待したい。	貴重な意見として受け止める。
総務福祉委員会に係る検討事項	検討結果
★バス停留所の整備や那覇市への直行便が増えたら仕事に行きやすくなりますのでよろしくお願いします。	貴重な意見として受け止める。
★玉城字屋嘉部の広報マイクの調整をお願いしたい。	担当課へ連絡。
産業教育委員会に係る検討事項	検討結果
★スポーツ、文化活動派遣費補助の説明を上げているのは良かった。市が人材育成に積極的に取り組んでいることがわかる。	貴重な意見として受け止める。

市長へご意見、ご要望を報告

6 月 29 日、市民の皆様から寄せられた様々なご意見、ご要望の内容を検討し、執行機関に対する要望等で報告すべきものとして取りまとめ、市長へ報告いたしました。



へのご意見・アンケート

5 月 25 日、26 日、市内 4 地区において第 5 回南城市議会報告会を開催し、佐敷地区 20 名、知念地区 10 名、玉城地区 17 名、大里地区 27 名、合計 74 名の方に参加して頂きました。参加された皆様、誠にありがとうございました。各会場での意見交換やアンケートでお寄せ頂いたご意見等を下記のとおり取りまとめ致しましたのでご報告いたします。今後とも南城市議会へご理解、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

当日頂いたご意見

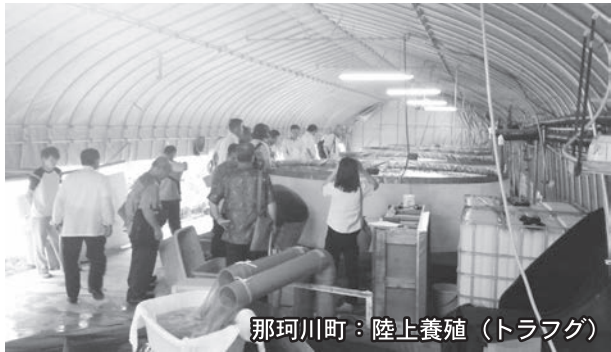
議会活性化検討会議に係る検討事項	検討結果
★議員報酬を増額した理由（市民の意見を聴取しないのか、周知はどうしたのか。議論は公開されているか。財源は確保されているのか。）	貴重な意見として受け止める。
★説明が不明確。何がしたいのか具体的なものがわからない。市民の質問に対しホームページ等で回答してほしい。（要望）	貴重な意見として受け止める。
★知名は伝統芸能が盛んでありユインチと組んでビジネスにできないか。（要望）	貴重な意見として受け止める。
★次期防災システムは公民館放送とリンクしているか。台風時に停電で使えなくなると困る。	検討する。
★低炭素まちづくり事業も含め、市の事業は自治会と市で費用を折半という事業が多い。任意自治会と公的な立場の市が折半なのは納得がいかない。	検討する。
総務福祉委員会に係る検討事項	検討結果
★見る観光から感じる観光とは具体的にどういうことか。アフターミスのお客様を誘致すること含まれるか。	貴重な意見として受け止める。
★健康づくり支援調査の対象が中学生になっている理由は何か。	説明済み
★就学前の待機児童の数はわかるか。	説明済み
★高齢化社会で10年後に人がどれくらい住んでいるのか。空家はどうなるのか。	貴重な意見として受け止める。
★景観の保全を行政側も地域と一緒にやって欲しい。海岸線の不法投棄物をパトロールの軽トラックで回収してほしい。	市長への提言
★海岸線景観魅力アップ推進事業後、空き缶や粗大ごみの放置が見られるので早急に対処してほしい。	市長への提言
★一括交付金の繰越が多いのは何故か。不用額の多額な減額もある。きちんとやってもらいたい。	貴重な意見として受け止める。
★福祉センターの今後の方向性について、建て替えか、解体か、土地はどうするのか。	貴重な意見として受け止める。
★佐敷地区にはゲートボール場がないので造ってもらえないか。以前行っていた三世代ゲートボール大会が復活できるといい。	貴重な意見として受け止める。
産業教育委員会に係る検討事項	検討結果
★プロ・サッカーキャンプ施設の年間維持管理費はいくらか。	所管に資料を求めて回答する。
★大里幼稚園統廃合の内容について	貴重な意見として受け止める。
★素晴らしい景観を妨げている業者の看板等をどうにかできないか。	貴重な意見として受け止める。
★小学校への支援員が足りているか。役所、教員OBが定期的に巡回し解決方法を考えて欲しい。（要望）	貴重な意見として受け止める。
★さとうきびの耕作面積が減少している。ユニックを使った荷あげができない。合併後、植付の助成金が無くなった。検討して欲しい。	所管事務調査を行う。
★しまくとうばを普及させるための対応をしていただきたい。	貴重な意見として受け止める。
★農業用水の復元ができないか。過去に山の中腹を利用して施設を設置したが使われていない。一括交付金を利用し整備できないか。	所管事務調査を行う。
★大里南小学校付近の川沿いに危険箇所がある。フェンスがない。早急に対策できないか。	検討し、現場確認を行う。
★新里体育館が老朽化している。修繕して欲しい。	貴重な意見として受け止める。
庁舎建設特別委員会に係る検討事項	
★新庁舎総事業費が当初より増えている。将来の市の負担について説明して欲しい。	市長への提言 予算については、22ページをご覧ください。

所管事務調査 総務福祉委員会・産業教育委員会

7月4日から7日まで両委員会合同で各委員会が所管する事項の先進地を視察いたしました。定住促進、小中一貫校、陸上養殖、子育て支援、議会改革の5つの項目を調査するため、那須塩原市、那珂川町、栃木市、宇都宮市を視察させて頂きました。調査した内容を市の施策へ反映させていけるよう検討してまいります。



那須塩原市：定住促進・小中一貫校



那珂川町：陸上養殖（トラフグ）



栃木市：子育て支援



宇都宮市：議会改革（インターネット中継）

所管事務調査 総務福祉委員会

5月30日、総務福祉委員会の所管となっている「子育て支援について」を調査するため、南城市社会福祉協議会が受託している子供の居場所運営支援事業について説明聴取、現場視察を行いました。引き続き所管となっている事項について調査していきます。



現場調査 産業教育委員会

6月21日、河川沿いの状況確認と大雨による土砂崩れの現場調査を行いました。現場の状況を確認し、担当部と今後の対策について検討していきます。



南城市庁舎等複合施設予算内訳

【歳入】		単位：円
県支出金	20,254,000	
市 債（合併特例債）	4,430,400,000	
庁舎整備基金	2,061,688,000	
一般財源	39,258,000	
合 計	6,551,600,000	

※合併特例債とは・・・対象となる事業の起債対象経費95％に充当することができ、返済額の約70％に対し普通交付税の算定に用いる基準財政需要額に算入される市債。

【歳出】		
事務費		9,853,541
委託費	基本設計・用地測量委託業務	44,280,000
	事業認定用看板設置委託料	99,360
	庁舎実施設計委託業務	79,454,000
	庁舎敷地造成測量設計委託業務	17,881,000
	庁舎敷地内磁気探査業務	21,006,000
	庁舎新築工事監理委託業務	32,319,000
	新庁舎の関連委託業務	1,254,760
	移転に係る各種委託業務	133,791,000
	小計	330,085,120
工事費	庁舎敷地造成工事費	130,464,000
	庁舎建築工事費	5,365,710,000
	庁舎外構工事費	221,484,000
	その他の工事	25,000,000
	小計	5,742,658,000
公有財産購入費		191,704,339
備品購入費		277,299,000
合計		6,551,600,000

※平成29年6月20日現在の数字です

庁舎建設特別委員会

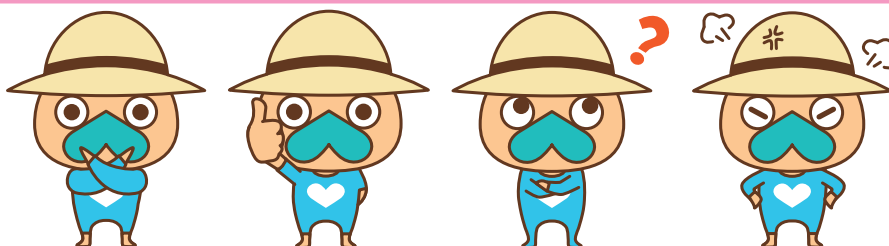
6月20日（火）担当部より敷地造成、建築・電気・機械の各工区の契約、安全祈願祭の挙行など進捗状況の説明を受けました。委員からは大里庁舎の跡地利用、新庁舎への引越し作業、トイレ等の設備、労働災害について確認がありました。

今後も庁舎等複合施設が市民に親しまれ、環境に配慮した機能的な庁舎となるよう建設の進捗状況を確認していきます。



議会だよりへのご意見・ご感想をお寄せください。

◇より良い議会だよりにするために、皆様からのご意見・ご感想をお待ちしています。
下記により、お送りください。



宛先・問合せ先

南城市議会事務局

〒901-0695 南城市玉城字富里143番地

TEL: 098-948-7797 FAX: 098-852-6625

E-mail: gikai@city.nanjo.okinawa.jp



市議会への意見・提言もお待ちしています。

あなたも市議会を傍聴してみませんか？



皆さんが選んだ代表が、どのような活動をして、どのような発言をしているのか、自分の目で見て、聞いて確認してみませんか。

議会及び市政を知る良い機会です。

次回の定例会は9月に招集される予定です。

議会議事録は南城市ホームページで公開されています。

南城市議会情報

検索

クリック

編集後記



梅雨も明け、本格的な夏を迎えて体力勝負の季節となりました。市民の皆様も体力づくりに取り組んで頂き健康で楽しい日々を過ごして頂きたいと思います。

5月25日・26日に「第5回議会報告会」を開催しました。参加された皆様にお礼を申し上げます。議会報告会を通して議会での審議内容や報告、情報発信や意見交換をすることによって市民の皆様と共に歩んでいく議会を目指して頑張ります。皆様から頂いたご意見、ご要望をもとに今後も議員一同スクラムを組み南城市の発展のために頑張っていきます。

今後も「議会だより」を市民の皆様がご愛読頂けますよう分かりやすい紙面づくりに広報委員会にて積極的に取り組んで参りますので今後も宜しくお願いします。

議会広報委員 前里 輝明